

【80周年式典の式辞】

本日は、品川区立上神明小学校の開校80周年記念式典に際し、副区長 桑村まさとし様、区議会議長 渡辺ゆういち様を始め、関係各位のご臨席を賜り、誠にありがとうございます。日頃からのご支援に心より感謝いたします。

さて、児童の皆さん、この式典において、2つの思いを心に強く刻んでください。

1つ目は、学校は多くの人に支えられているということです。「品川区立」ということは、「品川区の人々に支えられている」という意味です。区議会、町会、コミュニティ・スクール、PTA、同窓会……。皆さんの右手にいらっしゃるお客様は、学校の応援団の皆様です。また、左手にいらっしゃる品川区や教育委員会の皆さんは、いつも学校のお世話をしている仕事して下さっている方々です。そうした多くの人に支えていただいていることを知って下さい。

心に強く刻んでほしい思いの2つ目は、学校の主役は皆さんであるということです。この会場のど真ん中に、皆さんがいることの意味を考えて下さい。皆さんの健康、成長、そして未来。それらを実現するために学校があります。今の自分に自信をもって、大きな夢を抱いて、お互いを主人公として尊重し合って前進していきましょう。皆さんが主役なのですから。

ご来賓の皆様。私たち教職員は、未来を担う子供たちのために、これからも毎日精進してまいります。今後も上神明小学校のために温かいご支援を賜りますことをお願いし、式辞とさせていただきます。